

平成 27 年 4 月 20 日

一般社団法人 日本放射線影響学会
会長 福本 学様

公益財団法人 とうきゅう環境財団
理事長 西本 定保

平成 27 年度「第 7 回 とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞」
受賞候補者推薦について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当財団の選考委員でもあります鈴木信夫氏よりご紹介頂きましたのでご案内も申し上げております。HP でもご案内いたしておりますので、財団をご理解いただき、推薦していただけたらと存じます。

当財団は、地域社会への感謝の気持ちから、主要事業エリアを流れる多摩川およびその流域の環境改善を図ることを目的に昭和49年8月に設立されました。

平成21年8月、創立35周年を記念して、我が国の学術振興に資することを目的に「第1回とうきゅう環境浄化財団 社会貢献学術賞」(現とうきゅう環境財団)贈呈の事業を行いました。

この度、本年第7回の授賞に先立ちまして、貴一般社団法人におきまして日本の環境分野(環境保全・エネルギー・リサイクル・廃棄物など)において学術的、社会的に特に顕著な業績(調査研究・科学技術の発展・行政施策・実践活動など)を挙げた研究者様を受賞候補者として推薦をお願い致したく存じます。

本賞の趣旨をご理解の上、別紙の推薦要綱によりまして、ご推薦頂きますようお願い申し上げます。

敬具

(お問合せ先) 公益財団法人 とうきゅう環境財団 事務局 鈴木・田村
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-16-14 渋谷地下鉄ビル5階
TEL 03-3400-9142(代表) FAX 03-3400-9141
ホームページ <http://www.tokyuenv.or.jp/>

平成 27 年 4 月 1 日

第 7 回(平成 27 年度)とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞
受賞候補者推薦要綱

公益財団法人 とうきゅう環境財団

1 候補者対象

日本の環境分野において学術的かつ社会的に特に顕著な業績を挙げた研究者（個人・共同・団体、外国籍(国内で研究されている方)、但し企業は除きます）。

2 社会貢献学術賞

本賞 1 件：賞状および賞金 50 万円。

* 受賞者は原則 1 件 1 人としますが、共同ならびに団体研究の場合においても 1 件として取扱います。

3 推薦依頼先

別紙に掲げる依頼先に限らず、環境に関連する研究者の所属する機関等に当財団が推薦を依頼します。

4 推薦件数

各依頼先からの推薦候補者は、原則として各 1 件とします。

5 応募期間および締切日

応募期間 平成 27 年 4 月 1 日～8 月 31 日

締切日(必着) 平成 27 年 8 月 31 日

6 提出方法

財団所定の推薦書用紙(財団ホームページにてダウンロード可)に必要事項を記載し、期日迄に当財団に郵送で提出して下さい。なお提出書類は返却いたしません。

7 選考

当財団の選考委員会において選考の上、決定いたします。

選考結果は、平成 27 年 10 月初旬、推薦者・受賞者に通知いたします。

8 社会貢献学術賞の贈呈式

平成 27 年 11 月、東京にて開催予定。

9 その他

本贈呈に関して取得する個人情報、業務に必要な範囲に限定して取扱います。

10 推薦書提出先

公益財団法人とうきゅう環境財団

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-16-14 渋谷地下鉄ビル 5 階

TEL:03-3400-9142 FAX:03-3400-9141 HP: <http://www.tokyuenv.or.jp/>

受付:公財第	号
月	日

第7回(平成27年度) (財団記入欄)
 とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞 受賞候補者推薦書

平成27年 月 日

公益財団法人とうきゅう環境財団 理事長殿

推薦者氏名 _____ 印

所属・職名 _____

所在地 〒 _____

電話 _____

FAX _____

下記の通り,とうきゅう環境財団 社会貢献学術賞の受賞候補者を推薦します。

研究課目 (和文) ----- (英文) -----			
(フリガナ) 候補者氏名			生 年 月 日
	男 女	大・昭・平	年 月 日 (歳)
所属機関及び 役職(学部等)			
所属機関所在地	〒	電話	
		FAX	
		E-mail	
自宅住所	〒	電話	
		FAX	
		E-mail	
略 歴			

1 研究成果が社会的に貢献した具体例を記述して下さい(行政施策、教育、市民活動等)

* 必要な場合、A4サイズでページを足して下さい

2 研究成果が学術的に貢献した具体例を記述して下さい（科学技術の発展、受賞歴等）

* 必要な場合、A4サイズでページを足して下さい

- * (1) 上記1, 2に関する主要文献, 参考資料があれば添付(各1編コピー)して下さい。
- (2) 提出書類は原則返却致しません。

(別紙) 推薦団体依頼先 一覧表

(公社)日本河川協会	(公社)日本生物工学会	日本地球化学会	(公財)日野自動車グリーンファンダード
(一般財)日本緑化センター	(公社)日本造園学会	(公社)日本都市計画学会	(公社)アジア協会アジア友の会
(公社)日本下水道協会	(一般財)日本土壌肥料学会	(公社)日本水環境学会	(公財)オイスカ
日本海洋学会	(公社)日本農芸化学会	(一般財)日本環境測定分析協会	(一般財)海外環境協力センター
(一般財)エネルギー・資源学会	(公社)日本分析化学会	水文・水資源学会	(公財)国際環境技術移転研究センター
(公社)土木学会	日本水処理生物学会	日本内分泌攪乱化学物質学会	(公財)国際緑化推進センター
(公社)化学工学会	(公社)農業農村工学会	(一般財)廃棄物資源循環学会	(一般財)省エネルギー経済研究所
(公社)空気調和・衛生工学会	(一般財)環境情報科学センター	(公社)日本地球惑星科学連合	(公財)地球環境センター
(一般財)日本建築学会	日本陸水学会	日本魚類学会	(公財)地球環境戦略研究機関
(公社)地盤工学会	(公社)日本地下水学会	(一般財)自然環境共生技術協会	(一般財)日本エネルギー経済研究所
全国簡易水道協議会	(公財)日本生態系協会	(公社)環境科学会	(公社)日本環境教育フォーラム
(公社)日本気象学会	(公財)日本ナショナルトラスト	日本鳥学会	(一般財)日本森林技術協会
(公社)日本化学会	(公社)日本騒音制御工学会	(公社)日本動物学会	(公財)本田財団
日本衛生学会	(一般財)日本環境アセスメント協会	(公社)日本植物学会	(公財)三菱財団
日本環境学会	(一般財)日本環境衛生センター	(公財)旭硝子財団	(公財)助成財団センター
(一般財)日本公園緑地協会	(公財)日本環境協会	(公財)国際花と緑の博覧会記念協会	(公財)河川財団
(一般財)日本公衆衛生学会	(公社)日本ナショナル・トラスト協会	(公財)自然保護助成基金	(一般財)産業と環境の会
(公社)日本水道協会	(一般財)統計研究会	(公財)損保ジャパン日本興亜環境財団	(公財)トヨタ財団
(公社)日本水産学会	(公社)農山漁村文化協会	(一般財)セブン-イレブン記念財団	(一般財)キャンボン財団
(一般財)日本生態学会	(公財)日本自然保護協会	(公財)住友財団	
(公財)日産財団	(公社)日本地理学会	(公財)日立環境財団	以上 82ヶ所